

シティ・ミーティング・(ワイ！ワイ！GIKAI)で出された主な意見

【産業生活常任委員会】

日時: 令和4年11月8日(火)

場所: 海星高等学校

全般について	
1	地場産品のPRには、SNSや動画サイトをもっと活用すべき。
2	地場産品の存在は知っていても、それに触れる機会がなく、どこで作られているのかといった情報も知らない。
3	近鉄四日市駅はたくさんの人が通るので、大きな看板でアピールしてはどうか。
4	SNSで情報発信したり、小学生の社会見学で工場や作り方を学べる機会があればいい。
5	若い世代はInstagramやティックトックを利用することが多いので、地場産品の情報発信はSNSがいいと思う。
6	じばさんの名品館には若者が手に取りやすいものが少ないと感じる。
7	四日市の地場産品を周りに聞いても知らない人が多い。もっと知ってもらいたい。
萬古焼について	
8	萬古焼のPRにはInstagramなどのSNSを用いて若者にも知ってもらうことが必要ではないか。
9	地場産品に触れる機会がない。自宅では土鍋を使ったり、急須でお茶を淹れることがない。
10	市内のカフェやレストランで萬古焼の食器を使ってもらい、それをSNSで広めるべき。
かぶせ茶について	
11	自宅にお茶パックならあるが、急須でお茶を淹れるのは面倒。
12	かぶせ茶を飲んでもらうことにいきなり取り組むのではなく、かぶせ茶を使った何かを有名にして、そこから飲んでもらうことに繋げていき、目標を達成するのが良いのではないか。
13	かぶせ茶をスーパーであまり見かけない。それにも原因があるのではないか。
14	「かぶせ茶」という名前は聞くが手は出ない。お菓子などに加工すれば手にとってもらいやすいのではないか。
大矢知素麺について	
15	素麺などの四日市の特産品を食べることができる店を紹介するといい。SNSで発信すれば広まっていく。
16	大矢知素麺を、例えば海星高校の食堂のメニューに夏季限定で加えるといった取組をしてみたらおもしろいのではないか。
17	人気のインスタグラマーに素麺について発信してもらえると効果があると思う。